

令和6年度 ども若者★いけんがらす  
あなたにとって「海」ってなに？  
アンケート調査結果（いけんのまとめ）

**○調査概要**

（1）調査テーマ

- あなたにとって「海」ってなに？

（2）調査対象

- 「ども若者★いけんがらす」の「がらすメンバー」の登録者全員

（3）回収状況

- 回答数：147件

（4）調査方法

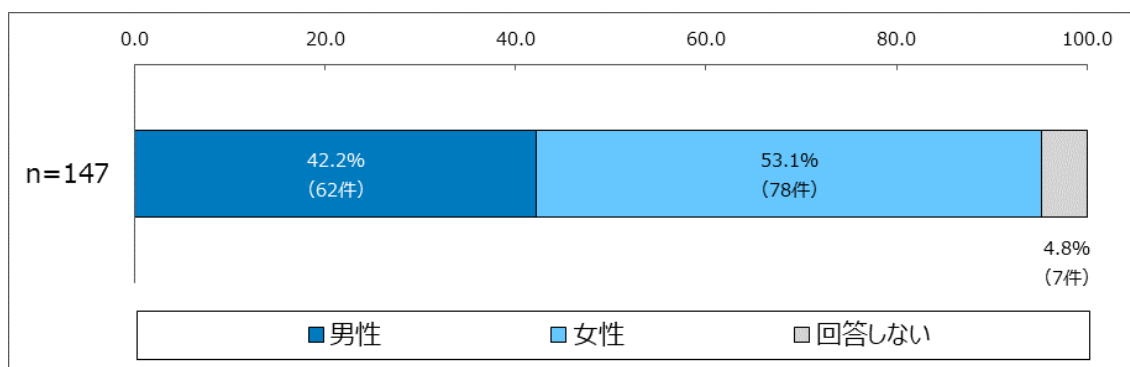
- WEB アンケート調査

（5）調査期間

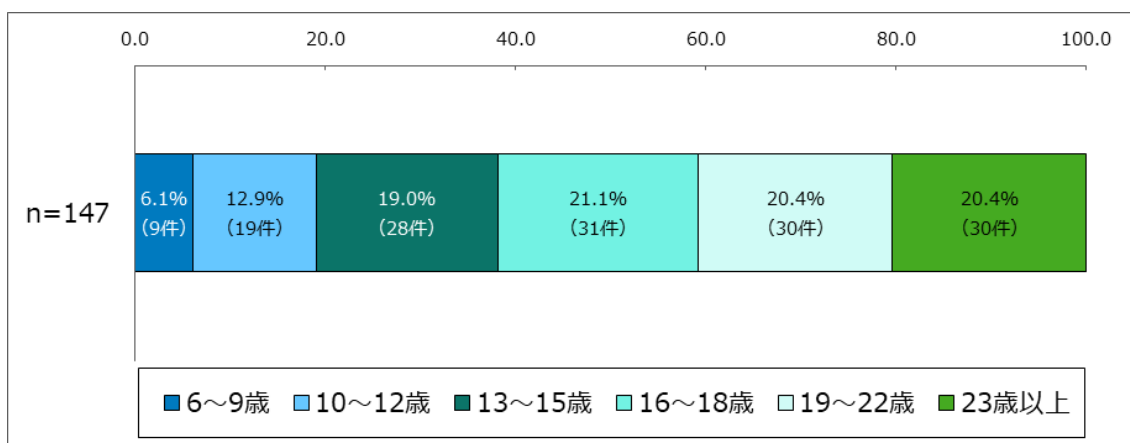
- 令和6年9月17日（火）～10月11日（金）

## ○調査結果

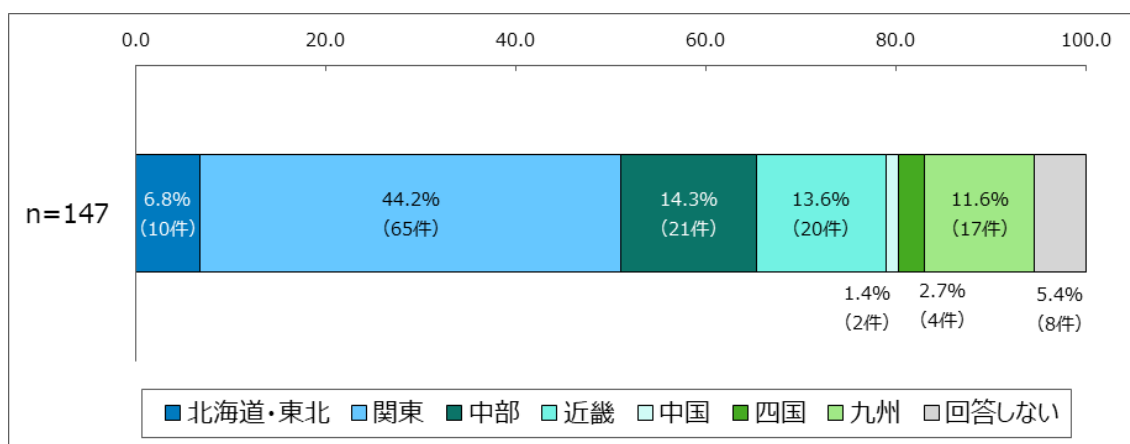
Q1. あなたの性別を教えてください。(単数回答)



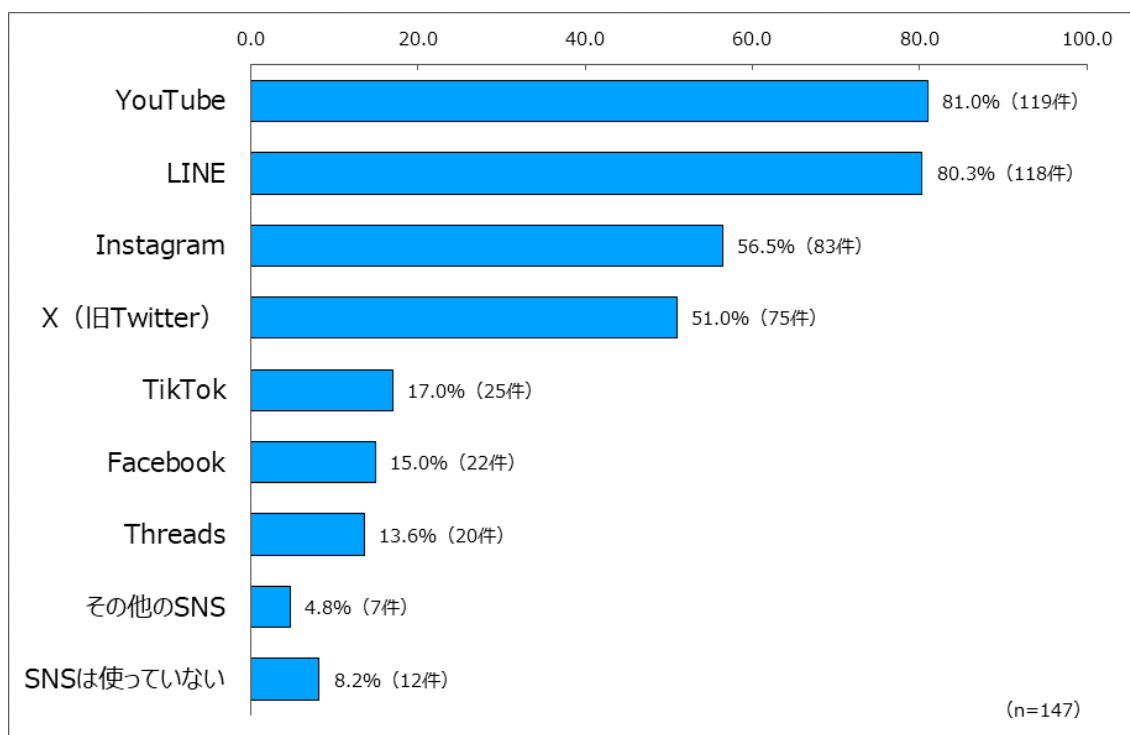
Q2. あなたの年齢を教えてください。(単数回答)



Q3. あなたのお住まいを教えてください。(単数回答)



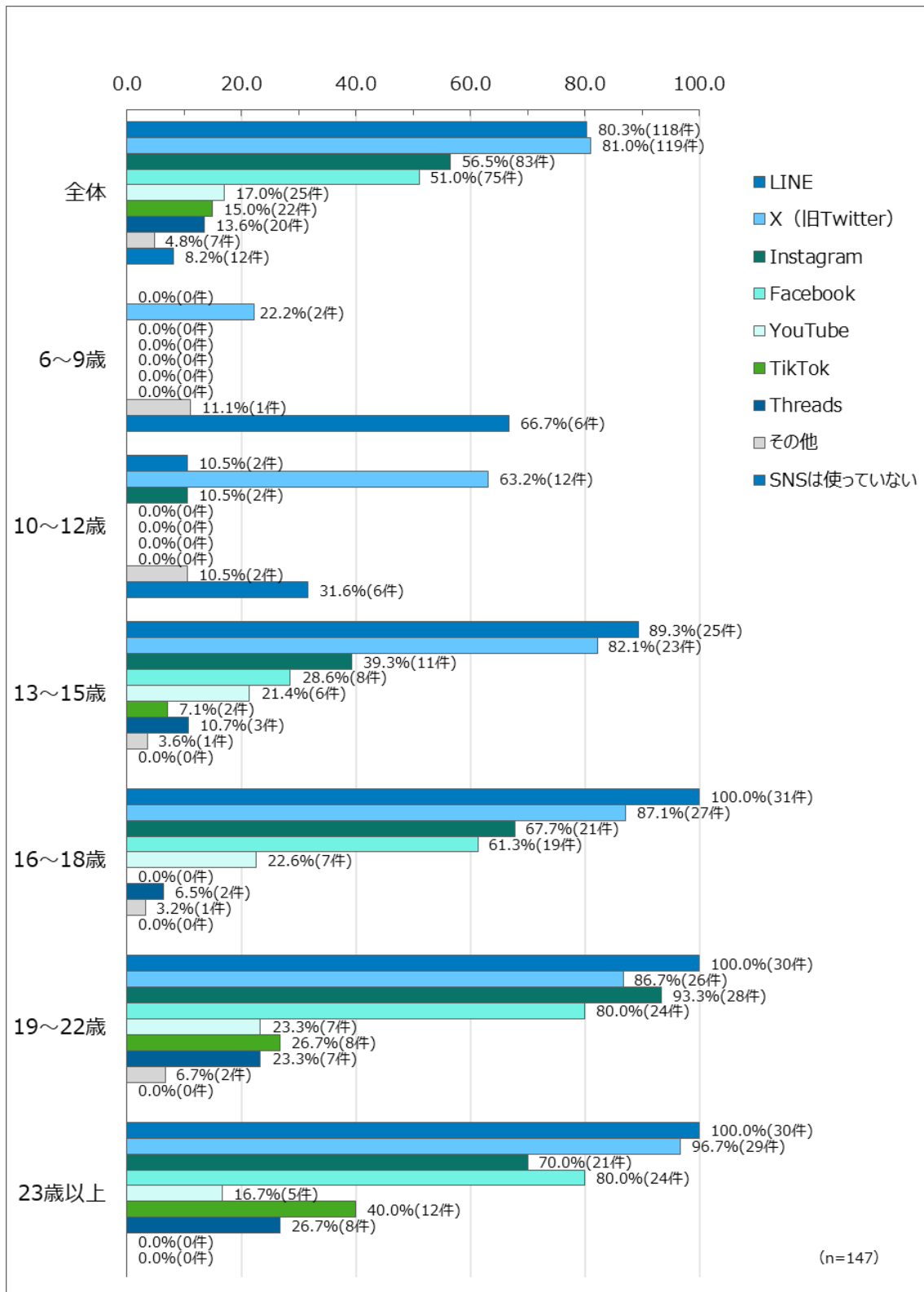
Q4. あなたはどのような SNS を使っていますか。(複数回答)



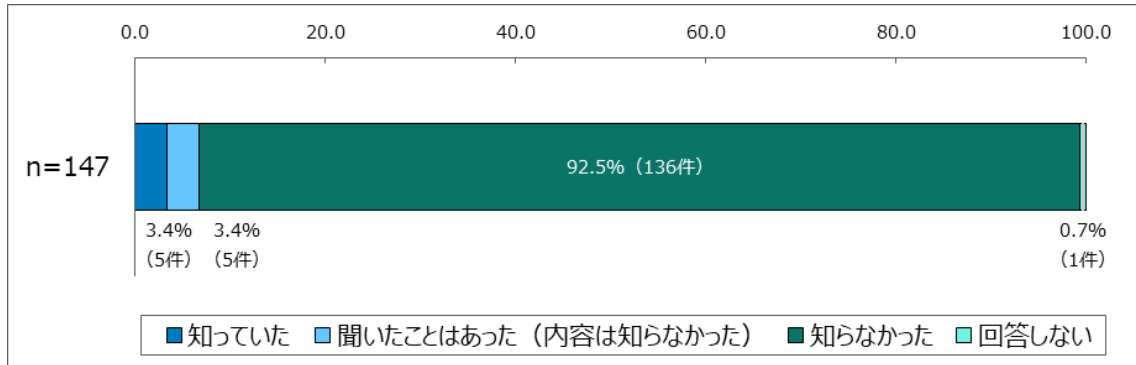
Q4. 「その他」の内容

- +メッセージ
- カカオトーク
- WeChat
- Bluesky
- Snapchat
- Discord
- Pinterest
- iCloud
- デバイスを持っていないので親を経由してしまはやっています。

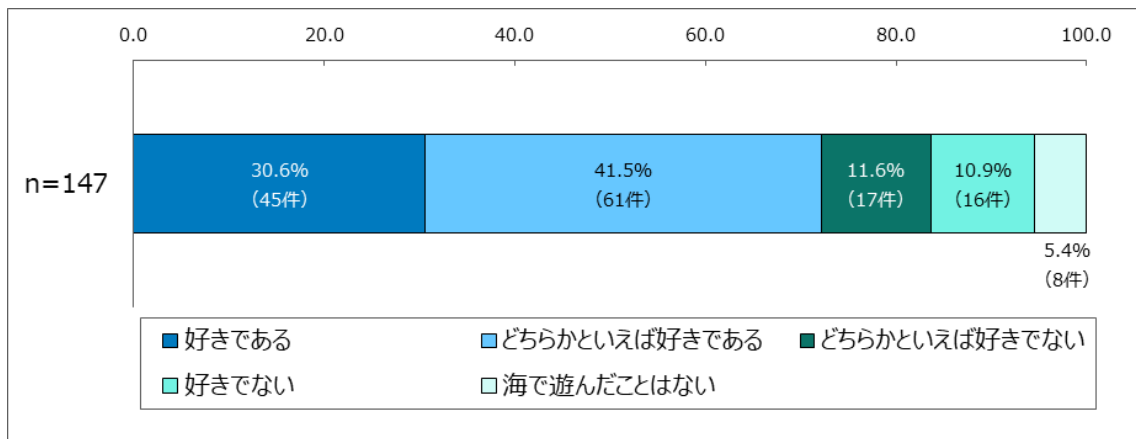
Q2×Q4



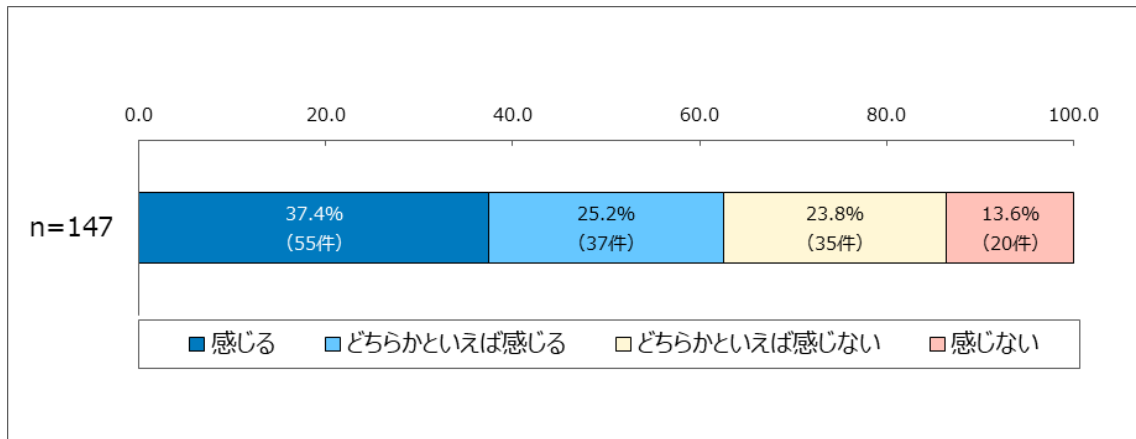
Q5. このいけんひろばに参加するまでに、あなたは CtoSea プロジェクトを知っていましたか。(単数回答)



Q6. あなたは海で遊ぶことは好きですか。(単数回答)

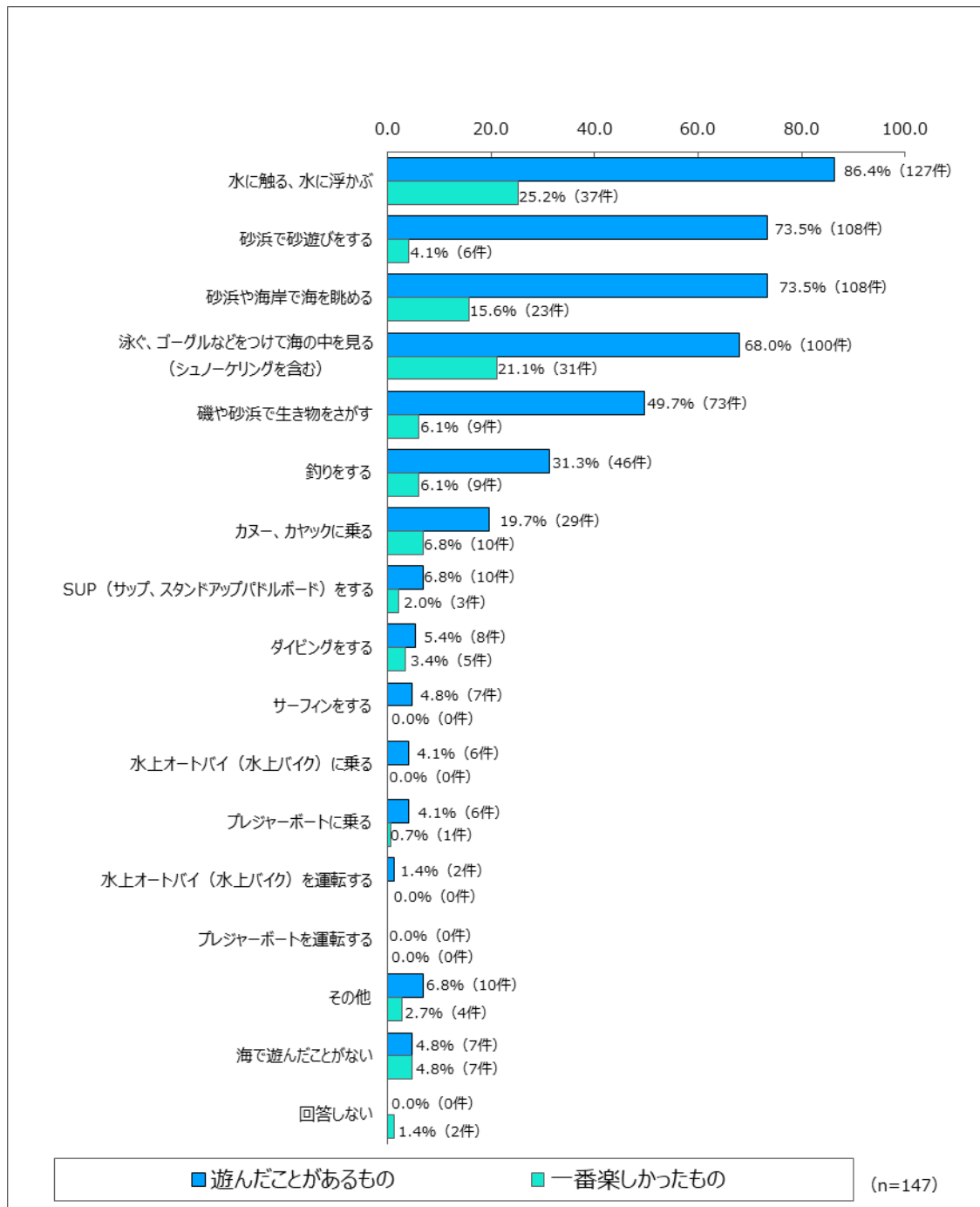


Q7. あなたは海に親しみを感じますか。(単数回答)



Q8. あなたは海でどのように遊んだことがありますか。(複数回答)

Q9. 海遊びで一番楽しかったものは次のうちどれですか。(単数回答)



## Q8 & 9 「その他」の内容

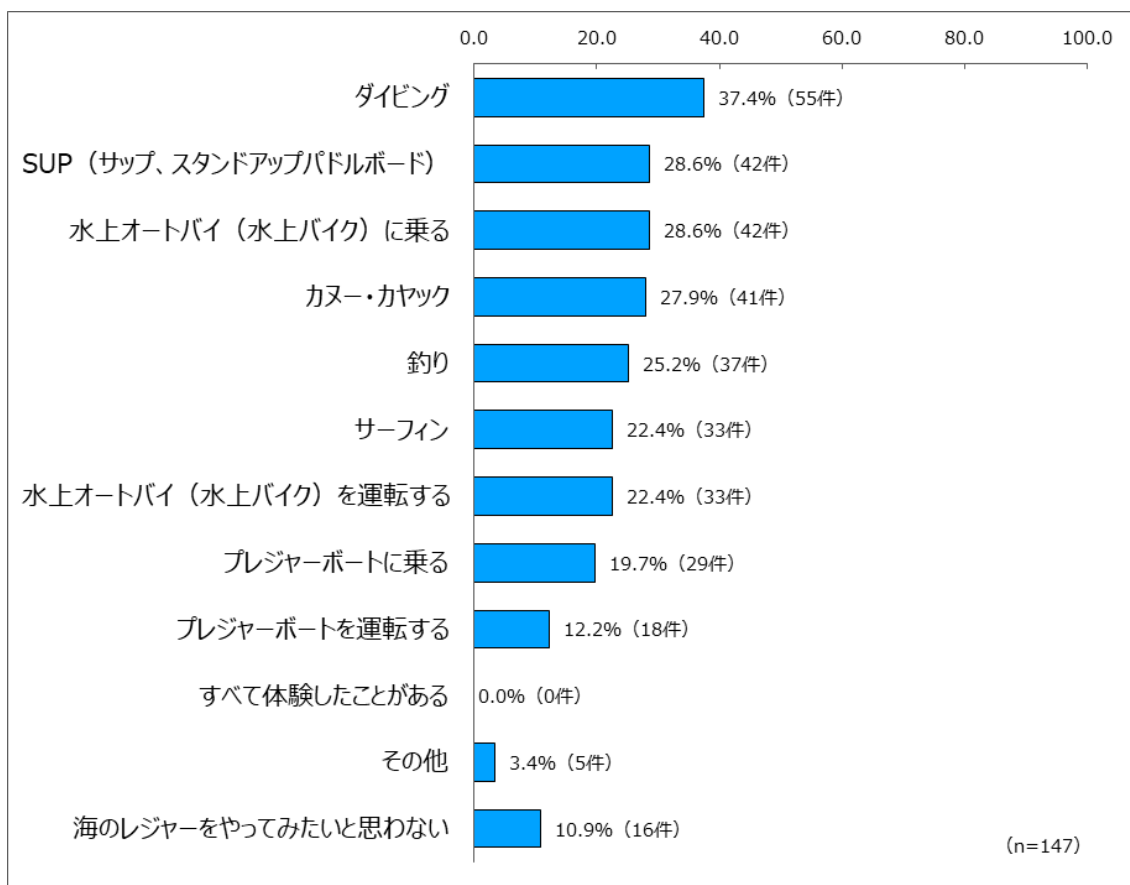
### Q8. 遊んだことがあるもの

- イルカと泳いだ
- ボディーボード
- バナナボートに乗った
- テトラポットで遊ぶ
- 貝殻やシーグラスを拾う
- 潮干狩り。尻尾に毒棘を持ったアカエイがいると注意のアナウンスが流れていて、刺されないよう慎重にドキドキしながら楽しんだ。
- バーベキュー
- 海の家で BBQ
- キャンプ（2件）
- フェス
- 花火
- 眺望の良い海を探す(みなとみらい、お台場、金城ふ頭、メリケンパーク…)

### Q9. 一番楽しかったもの

- ボディーボード
- BBQ
- キャンプ
- 海を眺める

Q10. 今までやったことがないけれど「やってみたい」と思う海のレジャーを教えてください。（複数回答）

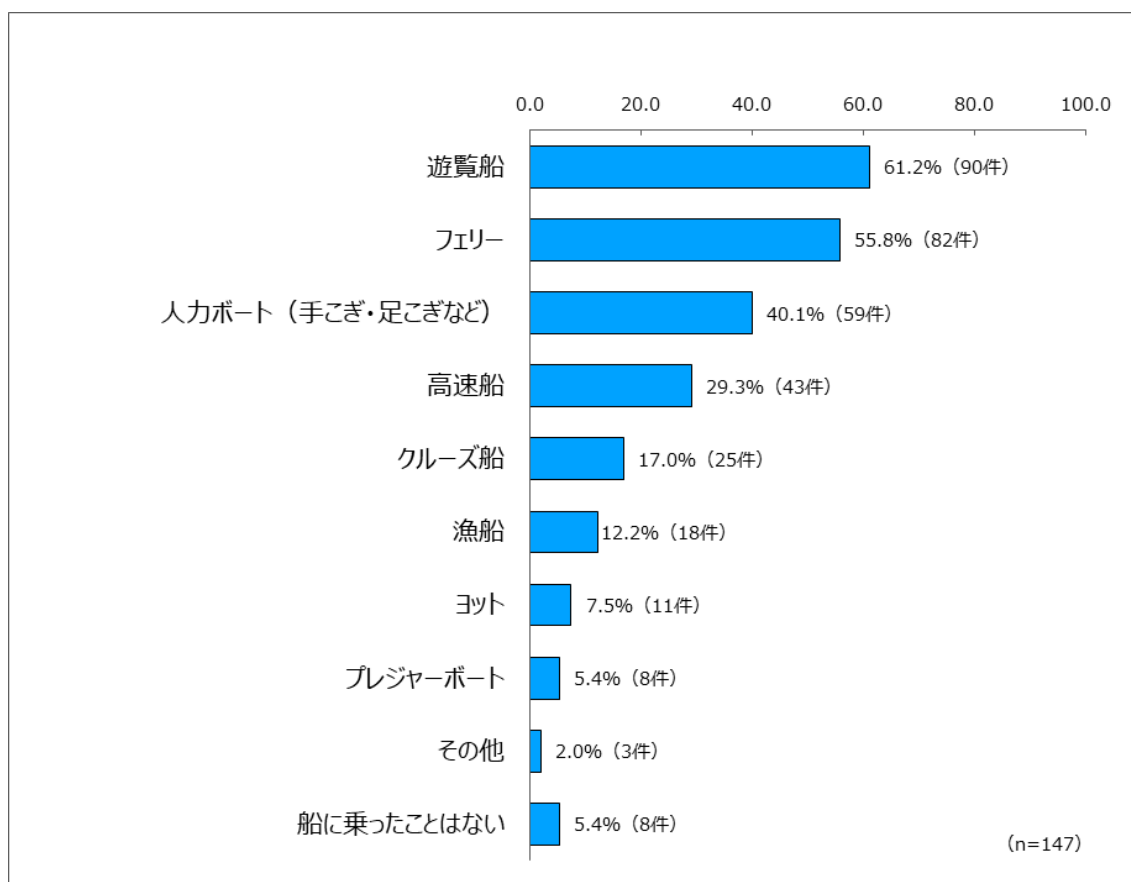


#### Q10. 「その他」の内容

- バナナボートに乗ってみたい
- プレジャーボートに乗り透明度の高い海に水着で飛び込んでみたい。
- 水上アスレチック
- ビーチバレー
- トライアスロンレース



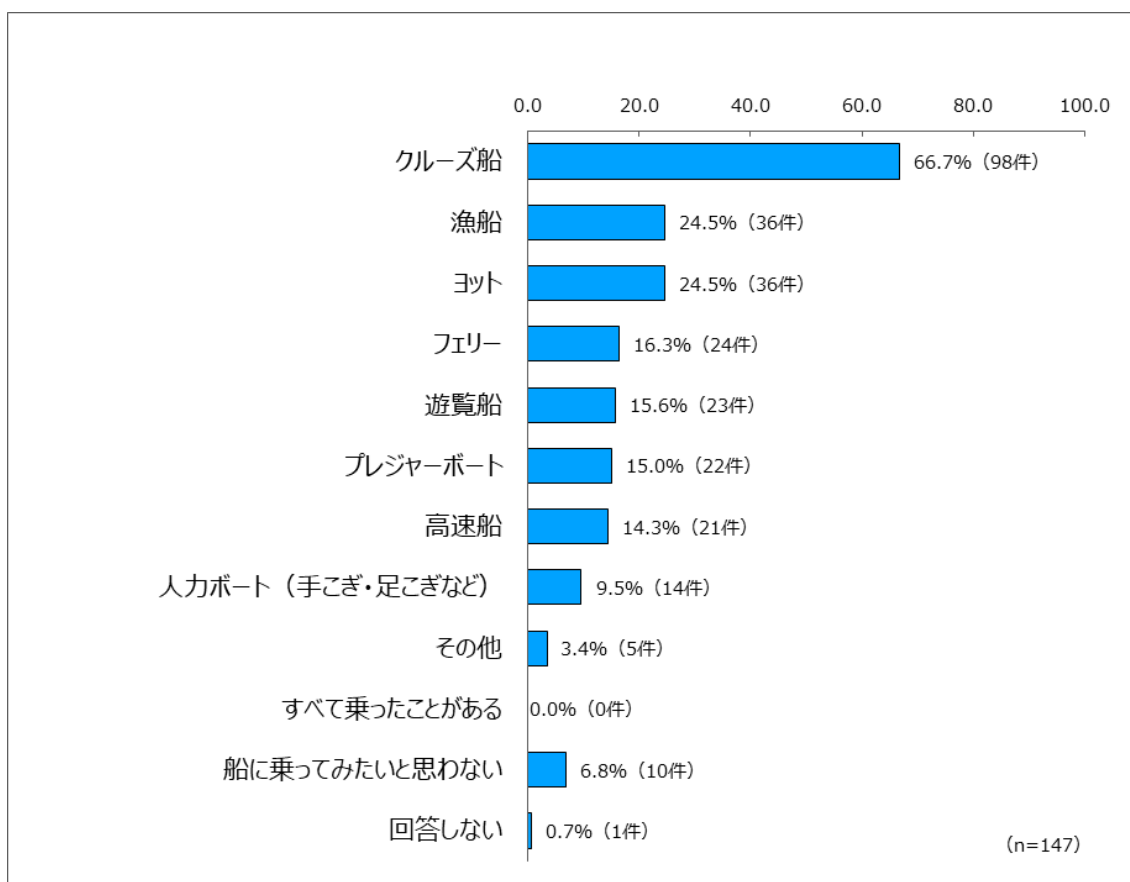
Q11. あなたはどのような船に乗ったことがありますか。(複数回答)



Q11. 「その他」の内容

- 水上バス
- 護衛艦
- 向島渡船

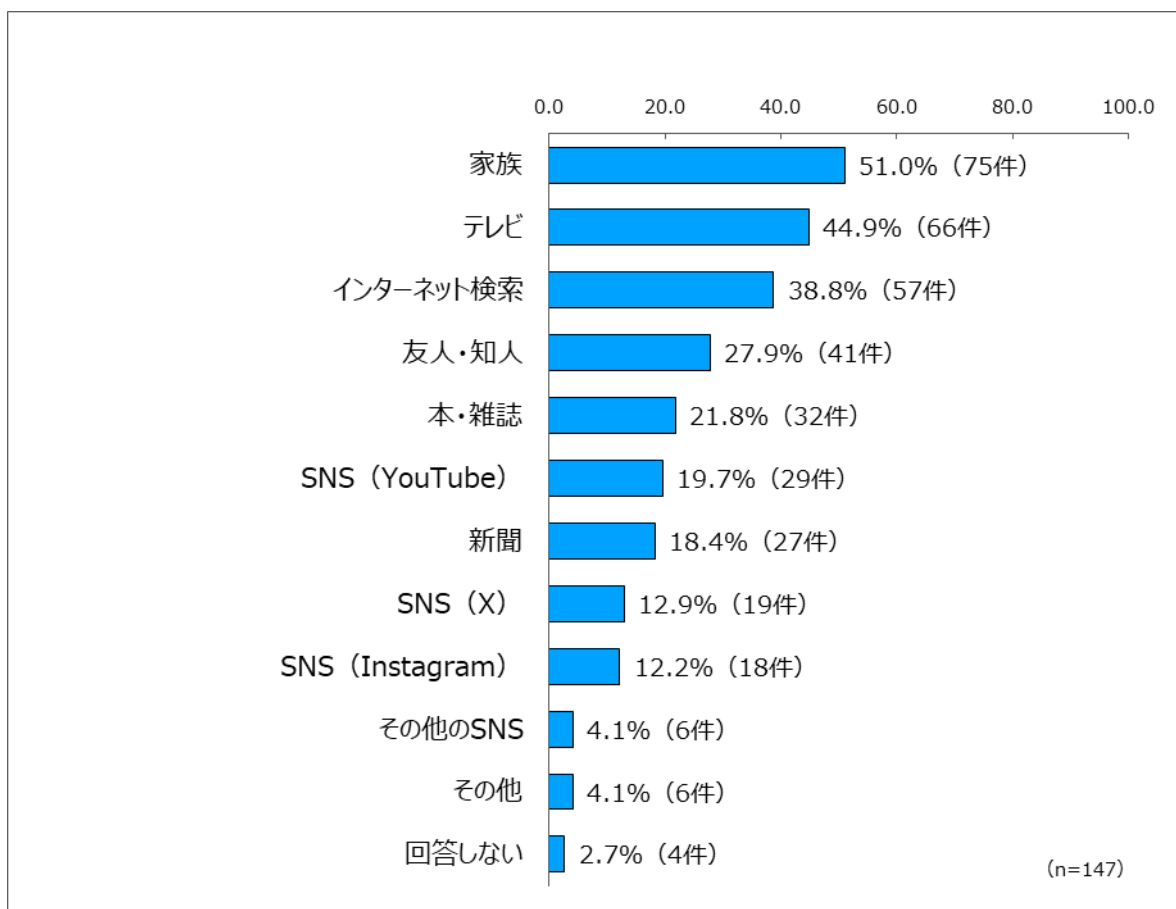
Q12. 今まで乗ったことがないけれど、「乗ってみたい」と思う船を教えてください。（複数回答）



#### Q12. 「その他」の内容

- 護衛艦
- クルーズ船の中でも「ディズニー・クルーズライン」
- クイーンエリザベス
- アニメ「ガンバの冒険」や絵本『11匹のねこ』に出てくるようないかだを自分で作って乗ってみたい。
- どれでもいい

Q13. 海や船に関する情報はどこから入手していますか。(複数回答)



Q13. 「その他」の内容

- 行って入手している。
- 学校
- 入手していない (2件)
- 海について情報をあまり入手しない。
- 情報を目にすることはない

Q14. どのような時に海へ行きたくくなりますか。(自由記述)

- 夏 (11 件)
- サマー
- 夏になったら (3 件)
- 夏を感じたいとき
- 夏の風物詩として行きたい時
- 夏、暑い時友達と！
- 夏、遊びたい時
- 海なし県だからこそいつでも行きたい！特に暑い夏に！
- 夏休み (3 件)
- 夏休み中などの長期休暇中の暑いとき
- 学期と学期の間
- 夏に誰かと出かけたいとき
- 夏に家族と行きたいです。
- 夏の夜。
- 夏などの暑いとき (6 件)
- 暑いとき (12 件)
- 天気の良い日 (2 件)
- ちょうどよく暑い日、晴れてる日。
- 残暑の時
- 台風が通過した後
- 春先。冬は海風が冷たいから。自転車屋さんがレンタサイクルをしているので借りて、停泊中の漁船や海を眺めながら灯台までサイクリング。
- 風が気持ち良い時。でも、暑すぎる日は行きたくないです。GW ぐらいが 1 番丁度良いです。気候が 1 番私の中ではポイントです。
- GW の潮干狩り。
- GW に千葉の灯台で鯉のぼりを揚げていると知り、東京駅から高速バス一本で行けるので行こうと思えば今直ぐに行ける。
- テレビ等できれいな海を見たとき
- SNS でビーチでの投稿を見た時
- ニュースで海 BBQ や海の家が紹介されている時。
- 海開きの知らせが報道された時。
- 海岸で催しが開かれている時
- テレビ「釣り人万歳」で綺麗で広大な海や釣った魚を調理してもらい美味しそうに食べているのを観た時。
- 新鮮な魚を市場食べるとき

- フィールドワーク
- 非日常感を感じたい時
- 観光の時、映えスポット、観光スポット（夕日が綺麗、おしゃれなカフェ、歴史があるなど）のある海に行きたくくなります。
- 初日の出を見に行くとき夏休み潮干狩りをやりに行くとき
- 海鮮物を食べたい時
- 泳ぎたい時
- 魚を釣りに行きたいとき。
- 泳ぎなくなった時や釣りをしたくなった時
- はちやめちや遊びたいとき
- 彼女とゆっくりしたい時
- 一日中遊びたい時や、爽やかな気分になりたい時。
- 眺めを楽しみたいとき。
- きれいな景色をみたい時。
- 夕日を見にいきたいとき。
- 世界の広さを感じたいとき。
- 海の青さを感じたい時。
- 水を感じたいとき
- 遠くに行きたいとき
- 潮風に当たりたい時。
- 涼しい場所へ行きたいとき
- 外が暑くなって体を冷やしたい時
- 元気な時
- 気分転換したい時（3件）
- リフレッシュしたい時（2件）
- 1人で居たい時。
- 一人になりたい時。（2件）
- 1人で落ち着きたい時に、海に立ち寄りたい
- ひとりで波の音を聞きながらぼんやりしたい時
- 落ち着きたい時
- ゆっくりしたいとき
- 落ち込んだとき
- 叫びたい時
- 気分が落ち込んだ時の朝一か夕方
- 強い孤独を感じた時。
- 悲しい時。（2件）

- 癒されたい時
- 心を落ち着かせたい時
- 海を見て落ち着きたい時。
- 悩みがある時
- 色々なことを考えたい時
- 何も考えたくない時。
- ぼーっとしたい時
- なんかポオーっとしたい時
- ひまなとき（2件）
- 少し時間のあるとき
- 時間が空いた時、ふと眺めたくなる
- 旅行したい時
- 疲れたとき。（2件）
- 遊ぶわけではないけど、少し疲れた時に眺めに行きたくなる
- 疲れたとき、ふと波の音を聞きたくなる
- 人間関係に疲れた時
- 生きているのが苦しい時に日本海の海を眺めに行きたくなる
- 海の近くで育ったため、当時は毎朝見ていた光景があるので天気の良い朝は特に行きたくなる。
- 海自の船を見たくなったとき。あとは、実家が海に面した都道府県にあったので、そういう思い出がある場合は行きたい。
- 母校から海が見えるので、母校を思い出した時に行きたくなる
- 自分のルーツを知りたいとき
- 近所に海があるので特別感はないです。
- 海が近くにないため、あまり考えたことがない。1番近くの砂浜に行くのに、1時間程度かかり、そこまで身近に感じていない
- 住んでいるところが内陸側で海に出るまでがなかなか大変
- 海が怖いのであまりならない
- 行きたいときがない
- そう思わない

Q15. あなたにとって海はどのような存在ですか。(自由記述)

- 遊ぶところ 眺めがとても綺麗 潜っても綺麗
- 広くてキレイ。ずっと見てられる。
- 自然。目の保養。心地よい場所
- 遠くから眺めるもの
- 夏休みになったら遊ぶところ
- 怖いけど、感動や楽しさをくれたり、大きさに圧倒させたりしてくれる存在
- 大事でパラダイスみたいな存在
- 楽しい(2件)
- 気持ちがいい心地よい
- 気分を晴れやかにさせてくれる
- しあわせな存在。
- 遊園地的な存在
- チャライ陽キャたちが大声で騒ぎ回る集まり場
- たくさん魚や生き物がいてわくわくするところ。
- 爽やかな気分になれて、楽しい存在。
- 休みを楽しむ場所。行楽地。
- 色々な観光ができる楽しい場所
- 思いっきりはしゃげる場所
- 子どもの頃に家族で行った楽しい場所
- 今の大学に進学したいと思ったきっかけ
- リフレッシュの場所
- 心の拠り所
- 心に落ち着きを与えてくれる場所
- 心の故郷
- 心落ち着く存在、でも夜の海はこわい
- 1人で考え事できたり、無心になれたりするところ
- 海を見てると色々なことを考えることができるし、気分転換にもなるし、友人との思い出の場所でもあります。なので日常から少し離れた気分転換の場です。
- 色々なことを受け止めてくれる存在
- 交通の要衝であり、生活の要衝でもある。
- 過去に、文明が大陸から流れ、現代社会につながった文明の変化を語る海(同じアジアの島々でも、日本は、南蛮貿易やキリストの伝来、インドネシア、台湾、フィリピンなどの外部から統治された地域)。

- 地球の7割を占める、大変欠かせない存在であり、海が無くなることで水がなくなりその影響で魚も食べれないし、地上の温度も上昇して人が住めなくなるので人が生きていくために非常に大切な存在
- 資源がたくさんある大切な存在。
- 時には脅威になる存在だけでも、必要なモノ。
- 日本の食に欠かせない魚介類を得る為の大切な存在
- 美味しい魚がいる場所
- 美味しい幸がたくさんあるところ
- 海の恵み（海産物）
- 海産物の源。
- お魚をつかまえる場所
- 魚がとれるから、食べ物がある場所
- 魚介類を獲るための場所
- 魚釣りがよくできるようなかんじ。
- 身近な存在（3件）
- 身近な存在。あることが当たり前なもの。
- 半島にいるのでごく身近な存在
- 一番身近で自然を感じられる場所
- 海に面した市にすんでいるため、海は身近であり、サイクリングなどで行き、海を眺めることで心を落ち着けている。
- マブダチ
- 親愛なる友人、まもりまもられるべき存在
- 生まれてからずっとそばにあったので、無くてはならない存在できれば海の近くに住みたい
- 常にそばにあるもの。
- どこにでもある
- 近くにはないようで近くにあるような存在。
- 近くの海仲いい海
- 散歩コース(生物学好きなので、生命が生まれた場所とも思う)
- 遠い存在
- 遠いところにあるもの。家から行ける場所ではない。
- 海が遠い地域で生まれ育ったので、縁遠い存在。
- 海のない県に住んでいるので、少し遠い存在。身近とは到底思えないが、遠いからこそ、憧れは強いと思う。
- 海無し県なので特別感があります
- 身近ではない存在
- ちょっと特別 海が県内にないから



- 普段は見られない特別な場所
- 滅多に行かない
- 県外の聖地
- 遠い存在。海がない都道府県に居住しているので。
- 居住している都道府県にはないので憧れがある場所、気分転換ができる場所。
- 最低 1 時間かかるのであんまり行けない。行くとしたらりんくうか和歌山が多い。泳ぐとベタつく。
- 行くのに一準備いる、遠い存在
- 山と川に囲まれているので、遠い存在。釣りに行く人もいるが、時間をかけて、釣れるかどうか分からないのであれば、もっと時間を有効に使いたいと考えるので、釣りにも惹かれない。
- 市内にあるけど、あまり行かない
- 住んでいるところが内陸側で海に出るまでがなかなか大変
- 私たちの生活と密接にかかわっているとは思いますが、あまり親しみがない
- 行っても遊べない
- 自然のエネルギーを直に感じれる所
- 水の循環の一部
- 世界の大きさを感じさせてくれる存在
- 生き物のふるさと
- 生き物や大きな自然の宝庫
- 全ての始まり。
- 全てを包み込む存在
- 語りかけてくる存在。
- 大きく受け入れてくれる存在
- 地元には海がないので気楽には行けないが、海を見ると癒される。
- 雄大
- バカデカくて不思議な存在
- 不思議が詰まっている場所
- とつともなく深い、生物の「親」というイメージがある
- 自分の感情を全て受け止めて、飲み込んでくれるもの。世界が繋がっていることを実感させてくれる場所。
- 神さま
- 発見をさせてくれるそんざい。
- とても神秘的で、楽しいけど怖くて、とても身近なのに、恐ろしくもある存在。海で遊ぶのはとても楽しいけど、一方で津波や海難事故は後を絶たないから。
- 命の源で温かみがあるが、東日本大震災の津波の印象が強く、恐ろしく近寄り難い存在。
- 海は私にとって危険な存在です。最近、海での事故のニュースを聞く機会が多くなり、海で遊ぶのは危険だと感じています。私に子どもが出来ても海に遊ばせるのは、釣りや砂浜で遊ばせるくらい

かなと思うようになっていきます。幼い頃は海に遊びによく行っていました。お散歩でも海に行っていました。しかし、年齢が上がるにつれ、海水のベトベトが嫌になり、海には行くことがあっても、海で泳ぐ機会は減りました。

- 身近にありつつ非日常的な存在だが、死と隣り合わせ。眺めていると癒しになる。
- 楽しくも恐ろしくもあるもの
- 船をうかべるもの、大きい、怖い、汚い(プラスチックゴミなどがいっぱい浮いているイメージ)
- 自分が泳げないので、危ない。テトラポットに落ちたら死ぬ。船乗りの人はすごい。
- 少しこわい
- 静かで落ち着く。汚い。危険。
- 汚くて、緑…たまあにはキレイだけど…
- …！？

Q16. こどもや若者に海にもっと関心を持ってもらうにはどうしたらいいと思いますか。(自由記述)

- 海の生き物やきれいな景色など、海の良いところをもっと発信する
- パンフレット、SNS での情報発信
- SNS などで海などについて発信する
- YouTube で呼びかける
- YouTube の広告
- 海の歌を YouTube でアップする
- 海を使った心に残るような映像を作って SNS に投稿する。
- 海後の弁当 🍱 (レストラン 🍽️ 含めて) を食べている動画 📺 を見たいと思います。
- 海の魅力を広める
- 魅力発信
- 海の良さ、楽しさなどを SNS も積極的に使ったアピールをする？
- 海の魅力を伝えたり、レジャーに参加しやすくする。
- 海の不思議やすごい遊びを紹介したり、海の仕事を紹介する
- 海に行って子どもが何ができるかという情報がサイト等についていること
- 海で道具を使わずとも楽しめる方法を広める
- さんごとかの写真を出して、きれいだな、と思わせてほしい。ダイビングとかできる機会がほしい。
- 美しさをアピールする 良心に訴えかける
- SNS で海についての面白い投稿をする。インフルエンサーに海での遊びを体験・宣伝してもらう
- 有名人の海が舞台のコマーシャルを作る。
- 海で楽しそうに遊んでいる人をテレビで流す
- 「世界の車窓から」という5分間の番組のような、日本の海岸線をドライブしたり歩いたり、漁師さんや魚料理を味わえるお店を紹介したり、自分一人や友達、家族と経験しているような感覚になる番組を平日の夜決まった時間に放送するのはどうか。
- 今年8月に「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、普段通りの生活をしてよとの事だったがニュースで海水浴場を閉鎖したところもあると知り、海に行くのを取り止めた家庭もあったと思う。僕は近くにあったとしまえんのプールが無くなってから船橋市の市民プールがお気に入り今年も遊びに行った。プールは海と違って離岸流や高波にさらわれる心配がなく安心感がある。ニュースで水の事故と聞くと川や海が思い浮かぶし、川で遊ぶのが好きだったが学校で「安全のため川で遊んではいけない」と習ってからは海も危ないかもと自然を恐れるようになった。だから、海水浴の季節に海で安全に遊ぶ方法を紹介して砂浜でビーチパラソルをさして寛いでいたり楽しく遊んでいる映像を流すと海に遊びに行く人が増えると思う。
- 海を舞台にしたドラマやアニメの放送
- “入る”海だけでなく、眺める対象としての海の宣伝も行っていくべきだと思う。鉄道各線と協力して、海の魅力を伝えるようなポスターを作るなど？

- シーズンになったら、ポジティブに海の良さを放送する。例えば、老若男女どの世代も楽しむことができる海に関するイベントの実施。
- うみでできるたのしいことをみせる
- 落ち着ける場所だということを主張する
- イベントを開催してアピールする
- イベントを企画して、集客する。
- 海で開催するイベントなどを企画していただけると良いかなと思います。
- 海でイベントをやる。
- 海でのイベント開催。(2件)
- 海へ行って、いろいろなことを体験するイベント。
- マリンスポーツなどの体験イベント
- 気軽な海のスポーツの体験会(サーフィン、ビーチバレー、など)
- 海の楽しさ(釣りを潜ったり、船に乗ったり)を実際にやってもらう。
- 海釣りの体験が簡単にできたらいい
- 体験講座を行う。
- リーズナブルな安全第一での〇〇体験
- 誰でも参加可能なイベントを開催する
- 海に関するプロジェクトを開催する
- ゴミ拾いフェスをしてゴミを一番拾った人には景品があるイベント
- サーフィンや水上バイクなどを体験してもらい海に集まるような企画(ビーチでライブ謎解きなど)
- 夏休みに海の近くのコテージで1泊し、BBQや素潜りをする等実際に海を経験する海の生き物展(海と川の生物の違いを学習できる)等
- 海でシュノーケルや釣り、水遊びの体験イベントを行う。夏の日差しが強いので、テントを沢山用意したり簡易的な屋根を付けて来場しやすくする。
- 海と触れあうイベントを行う。(以前、椅子を持参して海を眺めるイベントを聞いたことがあり参加しやすそうだった)
- 自治体による海でのイベントを企画する。ポート体験や海の生き物探しなど。
- 私は子供のころ海に関わるプロジェクトに参加したことがあります。その際は海の生き物から遊び、食べ物、海洋汚染など分野に分かれて自分たちでその場を訪れ、インタビューし、体験し、一つの記事にまとめました。そのような体験で私は海について改めて考えるきっかけとなりました。そのため、このようなプロジェクトなどは子どもたちにとって海に関心を持つきっかけになると思います。
- ゴミ拾いとともに流木や貝殻を拾って何か作品を作る。
- 海の近くの公園などで音楽イベントを開催する
- 海が恋愛スポットになるように展望台やベンチを作る
- 海と大企業がコラボする
- 海の家ではたらく

- 観光などのイベント等
- 魚市場などのイベントをよく発信する。
- 地域ボランティアや地引網などの活動を通してたくさんの若者に海に関心を持ってもらう
- その漁場ごとの産物マップを作って、料理をふるまう
- 日常的に海の美味しいものを食べさせる
- 日本産の魚をより親しみやすくする
- 海のことを教わる会
- 海外の海と日本の海の比較した情報をみせる
- 地球上で海がどのような役割を果たしているのかを伝える。
- 魚が取れる場所で、命が生まれ、死ぬ場所であること。
- 台風など環境問題を他人任せにするのではなくて、いま台風の対策で、海の温度が上昇していること。都会を海の生き物であふれるようにするために、水を流すときのルールがあることを学ぶこと（各業界の見学でもゴミのルールを紹介する、フードロスゼロ）。カップ麺の汁を捨てるという意味では、環境問題を引き起こすことを間近でわかりやすく説明できたら嬉しい。海外より遅れを感じるので、安保に関する領海に対する過った情報を排除してほしい。
- マイクロプラスチックの被害動画を学校で流し、それらの対策を考えるような授業が必要だと考える。SNSは流れて目には止まるが、考える思考を若い人達はしないかと思う。海なし県では川の被害と海の被害の共通点や川が海へつながっていることを基に教育等をするとうまいかと思う。
- 海に実際に行ってみるのが1番良いと思います。その際は季節を考えるのが本当に大事だと思います。海と言えば夏ですが、暑過ぎて行く気にならないです。四季折々の海を伝えていけたら新しい海の魅力となって関心に繋がるのではないかなと。
- 小さい頃から慣れ親しんでもらう。子供の頃好きになったものは一生嫌いにならない。自分は、①祖父母宅が海の近くで、毎夏泳いだり釣りをしたりしていた②小さい頃から水族館が好きで海の生き物も好きだったので、同じく生き物を眺められる海が好きだったの2点が大きかったように思います。
- 授業の一環で海に行く。（2件）
- 海に触れる機会（遊ぶ、見る）が多くあれば、関心を持つ人は増えると思う。同時に、危険性や海洋汚染についても正しく学べるといいと思う。
- 連れてく例)修学旅行で綺麗な海行く
- 「山・海・島」で小中学校時代に合宿に行った。（海が近い国立少年自然の家）家族で海に行かなかったで、そこで初めて海に触れた。学校の行事で行かないといけないものだったので、行く前よりも行ったあとの方が海を身近に感じた。学校の行事に参加させるのであれば、こどもには海に関心を持ってもらえると思う。
- 中学1年の時に学校で「横浜海の学習」という宿泊学習の中でクルーズ船でランチを食べた事が思い出に残っている。雨で景色は見えなかったが、学校で企画して貰えなければ大人になってからも船で食事をする事はハードルが高いことだと感じていたと思う。

- 学校などの授業で海の良さを伝える。
- 海を取り巻く環境問題（海洋ゴミ・水質汚染・生態系の好ましくない変化等）の実態を知ってもらい、子どもや若者が一丸となった問題解決の取り組みを学校のカリキュラムに取り入れたり、ゴミ拾いといった地域での活動を後押ししたりする。
- 学校などの授業や部活などの活動のいっかんで海に行く。校外学習で海の近くでキャンプする。
- 学校の校外学習で海に行く(今も小学生の時に磯遊びしたことを覚えています)
- 学校に水槽をおいてきれいに管理しないと汚れることを体験させる
- プールの授業で海の話をする
- 学校のプールの授業を減らさない
- 都市にいと、なかなか海に触れ合う機会が無い。海を知ってもらうには、例えば、学校の国語の教科書で海関連の文章を載せるとか。
- 海への関心を集める為に、海にまつわる絵などを募集し、学校にその旨を書いたポスターを掲示するまた、海洋プラスチックゴミに対するポスターを夏休みの課題として出すよう教育委員会に訴える
- 大地讃頌の海バージョンの合唱曲を音楽の授業で歌う。
- 人混みの海水浴場ばかりなので、ゆっくり過ごせる静かな海水浴場があったらいい
- 山などであれば一人キャンプなどがあり、気軽に行きやすいので、海でも「海の家」だけではなく一人で行って楽しい場所、集まっても楽しい場所になればもっと関心が持てると思う。
- 気軽に行けるように、手ぶらで行けるように、現地で揃えて買えるようにする。
- 海をきれいにしてほしいと思う いろんな乗り物に乗れたり、体験が出来たらいいと思う
- 身近な海の水質をよくし、都市部でも海に親しめるようにする
- 海を綺麗にする、砂浜が暑くないようにする(出来るかどうか分かりませんが、私は海に行くなら涼しいプールに行ってしまうので、暑いことが少しネックになっていると思います。)
- 海岸が綺麗
- 水の中に入れない海が多いので、海を綺麗に整備し、誰でも安全に入れるようにすればいいと思う。水上レジャーを楽しむ場所を広げることも大切。オーストラリアでは多くの人が日常的に海に来ていた。あんな風景が日常になったらとてもいいと思う。
- 安心安全にあそべることを徹底する。水族館を近くに作る。
- 安全に楽しむ方法を広める。
- 安心して海に行けるようにする。海はシャワーや交通費などお金が必要な物が多く、食べ物も高いです。さまざまな割引があると行きたくなると思います。キャンプで行ったときは、隣のテントが大学生くらいの人で、夜もずっと騒がしくて疲れてしまいました。海にも利用ルールがあると安心です。
- 大人がしっかり見守るようにする
- 海上バイクなど、危険な乗り物の利用の禁止。みんな、安心安全に楽しむことができる環境づくり。
- 海に節度ある使用ルールと雰囲気を作る事
- ヤンキーの集まる場所にしない

- 海でのイベントキャンペーンやお得チケットなどで気軽に行けるようにする。
- バスなどの路線を作って、海に行きやすいようにする
- 海までの無料送迎バス・臨時バスがあるなど、利便性の向上とその周知。バス送迎は飲酒運転防止にもなる。
- 海が近くないと、海に行くことにもお金がかかってくる。公共交通機関などで、割引きがあったりすると、学生にとってはすごくありがたい。そうなれば、海のない県であっても、夏、友達と遊びに行くとき、選択肢の一つに海が入ってくると思う。
- 海が近くない人も海に行きやすいように電車賃を割引きするなどとあると、学生にとってはすごく嬉しいし、行く人も増えると思う。
- マリンスポーツ（特に小型船舶免許取得）にはお金がかかるので、その助成金
- 水着になる事が恥ずかしい人の為にも、水着モデルさんは多様な体型の方がいて固定概念がなくなるとういなると思う。
- 親が子供を海に連れていく時間をつくる。
- 日本が涼しくなればいい
- 今の子は日焼けしたくない子が多いのと、海で泳ぐのが面倒なのと、夏が暑すぎるのでそんなに海には行かないと思う。若者に人気の海スポットは関西だと淡路島かな。りんくうの海岸は、スタバなどもあり、アクセスしやすくてよく若者が集まっている。それと CtoSea のキャラクターココちゃんのデザインがトップスしか服を着てなくて、ボトムスがないデザインになっているのが、気になる。
- sdge
- 税金を使ってこんな意味わからんアンケート取るべきではないよ